

ニガウリ (野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	系統区分	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(日数)	使用回数	べと病	炭疽病	斑点病	つる枯病	うどんこ病
Zボルドー水	無機	M1		-	-					◎
トリフミン水	DMI	3		1	3					◎
アミスター20FL	QoI	11		7	3	◎	◎			◎
ストロビーFL	QoI	11		7	3	◎				◎
アフエットFL	アミド	7		1	3					◎
トップジンM水	ベンゾイミダゾール	1		1	5		◎	◎		
サンヨール乳	有機銅	M1		1	4					◎
ダコニール1000FL	他	M5		1	4	◎	◎	◎	◎	◎
パレード20FL	他	7		1	3					◎
バルクートFL	他	M7		1	3					◎
モレスタン水	他	M10		1	4					◎
アミスターオブテイFL	QoI・他	11・M5		7	3					◎
パンチョTF顆水	アミド・DMI	U6・3		1	2					◎
スミブレンド水	ベンゾイミダゾール・ジカルボキシイミド	10・2		7	2			◎		

ニガウリ(野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	系統区分	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(回数)	使用回数	アブラムシ類	コナジラミ類	カメムシ類	タバコカスミカメ類	アザミウマ類	マメハモグリバエ類	タリノメイガ類	フキノメイガ類	ヨトウムシ類	オオタバコガ類	ネキリムシ類	コガネムシ類	ハダニ類	ネコブセンチュウ
カスケード乳	I GR	15		1 4					◎◎		◎								
バイデットL粒	カーメート	1A	劇	*d	1														◎
ガードホープ液	殺線虫	1B	劇	*e	1														◎
ネマキック粒	殺線虫	1B		*d	1														◎
ネマトリンエース粒	殺線虫	1B		*b	1														◎
サンマイトFL	殺ダニ	21A	劇	1 2		◎													
ダニトロンFL	殺ダニ	21A		3 1															◎
ニッソラン水	殺ダニ	10A		1 2															◎
フェニックス顆水	ジアミド	28		1 3							◎		ハ						
プレバゾンFL5	ジアミド	28		1 3									ハ						
アクタラ顆溶	ネオニコチノイド	4A		7 3	ワ														
アドマイヤー顆水	ネオニコチノイド	4A	劇	1 2	施				◎										
アドマイヤー1粒	ネオニコチノイド	4A		*a	1	◎													
アルバリン顆溶	ネオニコチノイド	4A		1 2		◎													
アルバリン顆溶	ネオニコチノイド	4A		1 2		◎													
アルバリン顆溶	ネオニコチノイド	4A		*a	1	◎													
ダントツ溶	ネオニコチノイド	4A		1 3		◎			ミ										
モスピラン顆溶	ネオニコチノイド	4A	劇	1 3		◎													
アディオオン乳	ヒレスロイト	3A		1 3		◎	◎◎					◎◎							
トレボン乳	ヒレスロイト	3A		1 3		◎◎◎	◎				◎		◎						
アフーム乳	マクロライド	6		3 2										◎					
サンヨール乳	有機銅			1 4		◎													◎
ダイアジノン粒5	有機リン	1B		*c	2					◎						◎◎			
マラソン乳	有機リン	1B		1 3		◎													
ウララDF	他	29		1 2		◎													
コテツFL	他	13	劇	1 2					ミ										
コルト顆水	他	9B		1 3		◎													
チェス顆水	他	9B		*f	3	◎													
ハチハチ乳	他	21A	劇	1 2					◎										
プレオFL	他	UN		1 2										ハ					

*a:定植時 *b:播種前又は定植前 *c:播種時又は定植時 *d:定植前

*e:生育期(但し収穫14日前まで) *f:収穫開始3日前まで

施:施設栽培

ハ:ハスモンヨトウ ミ:ミナミキイロアザミウマ ワ:ワタアブラムシ

ニガウリ(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
べと病	生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・次の薬剤のいずれかを散布する。 アミスター20フロアブル● 2000倍 ストロビーフロアブル● 3000倍 ダコニール1000(FL) 1000倍 	●耐性菌を生じやすいので連用しない。
うどんこ病	生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・次の薬剤のいずれかを散布する。 ストロビーフロアブル● 3000倍 ダコニール1000(FL) 1000倍 パンチョTF顆粒水和剤● 2000倍 モレスタン水和剤 2000倍 	●耐性菌を生じやすいので連用しない。
炭疽病	生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・次の薬剤のいずれかを散布する。 アミスター20フロアブル 2000倍 ダコニール1000(FL) 1000倍 	
モザイク病		・アブラムシ類を防除する。	
アブラムシ類	定植時	<ul style="list-style-type: none"> ・次の薬剤を植穴または株元に土壌混和する。 アドマイヤー1粒剤 1～2g/株 	
	生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アディオン乳剤 2000～3000倍 トレボン乳剤 1000倍 モスピラン顆粒水溶剤 4000倍 	
タバコカスミカメ	生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・発生を見たら次の薬剤を散布する。 アディオン乳剤 2000～3000倍 	
アザミウマ類	生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 カスケード乳剤 2000～4000倍 ハチハチ乳剤△ 1000倍 	△薬害を生じるおそれがあるので、幼苗期には使用しない。
ミナミキイロアザミウマ	生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 コテツフロアブル 2000倍 	
ウリノメイガ	生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 カスケード乳剤 2000～4000倍 トレボン乳剤 1000倍 	
ネキリムシ類	播種時または定植時	<ul style="list-style-type: none"> ・次の薬剤を施用し、土壌混和する。 ダイアジノン粒剤5 6kg/10a 	

ニガウリ(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
ハダニ類	生育期	<ul style="list-style-type: none"> 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 ダニトロンフロアブル 2000倍 ニッソラン水和剤 2000～3000倍 	
ネコブセンチュウ	播種前または定植前	<ul style="list-style-type: none"> 次の薬剤を全面に施用し、土壌混和する。 ネマトリンエース粒剤 15～20kg/10 a 	